

3番 畠山昌典です。通告に基づきまして、一般質問を行います。

長引くコロナ禍の中、町長はじめ職員の皆様におかれましては、引き続きその感染予防対策や経済支援対策など、様々な対応に取り組まれていることに感謝しております。

また、ワクチン接種においては集団接種を実施し、町民の大多数が2回目の接種を終えており、対応の速さにも感謝しながら質問をさせていただきます。

岩手県内においても新規感染者が増加している中、県では先月23日、国に対しまん延防止等重点措置の適用を要請しましたが、今回の適用は見送られました。

これを受け県では、既に出していた独自の緊急事態宣言を改定し、盛岡市の飲食店等に対し時短営業を要請し、要請に応じた店舗に協力金を支給することを決めました。感染拡大が著しい点と過去に同市の飲食店起点のクラスターが相次いだ点を踏まえての対応としています。

しかしながら、感染拡大やクラスターが発生していない当町においても、全国的に感染拡大し各地に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が出され、外出・外食を控える方が大勢を占めています。また県の「岩手旅応援プロジェクト」

の停止により宿泊施設へのキャンセルが相次いでおり、宿泊・飲食店では厳しい状況が続いています。

先に述べましたが、町では今までも宿泊・飲食店のみならず、様々な業種に対し経済支援対策を講じてきました。

しかし、収まるどころか拡大しているコロナ禍において、さらに厳しい状況に追い込まれている店舗に対し、これまでの支援にプラスして何らかの支援が必要な時期に来ていると思われまます。町長の所見を伺います。

また、これに関連し先の臨時会において飲食店等感染症予防対策事業として、県の認証制度の基準に適合する対策経費の補助を決めました。町内飲食店等が実施している対策の進捗状況も併せて伺います。

以上で本席からの質問を終わります。

3番 畠山 昌典 議員の御質問にお答えします。

はじめに、新型コロナウイルス感染症につきましては、議員御案内のとおり、全国的な感染拡大により長期化が顕著になってきております。

また、緊急事態宣言などによる不要不急の外出自粛により、宿泊事業者や飲食店などが大きな打撃を受けているところでもあります。

町といたしましては、これまで町民の皆様の感染拡大防止対策及びワクチン接種などで2億2千万円、経済対策などで3億9千万円を投入しながら対応してきたところでもあります。

また、感染症の更なる長期化も想定されますことから、県との一体的な経済支援策に加え、町単独での支援策など、町内の経済状況等の把握に努めながら、今後も、関係機関や各団体などとも連携し、事

業者の下支えができるよう対策を講じる考えであり、支援策の財源確保に向けても必要に応じて国や県に要請してまいりたいと考えております。

次に、県の認証制度取得を促進する町の事業ですが、認証取得のため、事業者が実施した感染対策にかかる費用の一部、最大10万円を認証の可否に関わらず支援し、事業者の負担軽減を図っているところであります。

8月末現在の状況ですが、町内飲食店など対象事業者のうち8割を超える事業者の方々が既に認証取得済み又は認証取得の予定となっております。

なお、認証を取得した飲食店などには、県から支援金10万円が給付されることになっておりますが、認証を望まない飲食店などに対しましては、改めて感染対策の重要性を個別訪問して説明するなど、認証取得に向けた働きかけをしてまいりたいと考えております。

町では、関係事業者との連携を強化しながら、活用できる制度はあまねく活用しコロナ後を見据え、事業者の事業継続のためできる限りの支援を行ってまいりますので御理解をお願い申し上げます。

以上で答弁を終わります。